

デザインで変わる 商品と会社 ~ かみの工作所の 取り組みから学ぶ ~

本セミナーでは、紙製品を使う楽しさを提案する「かみの工作所」プロジェクトの舞台裏をわかりやすく説明し、デザインの現場で活躍する立場の違う3人の視点とともに、中小企業がデザインを取り入れることの意味と方法をみなさんと一緒に考えます。

これからデザイナーと一緒に仕事をしたいと考えている会社経営者、商品開発担当者、また中小企業とのデザインの可能性を探りたいデザイナーなど、多摩地域で仕事をするデザインに興味のある方、ぜひご参加ください。

講師紹介	「デザイナーとの新たな取り組みをはじめた理由」 福永紙工株式会社 代表取締役 山田 明良 氏 1962年愛知県生まれ。アパレル商社を経て現職に至る。ものづくりの会社としてデザインとの関わりを模索。立川にある福永紙工は、主にパッケージに代表される厚紙の印刷・加工を得意とする製造工場。萩原修氏、三星安澄氏との出会いから「かみの工作所」を立ち上げる。	「メーカーとデザイナーの気持ちよい関係」 デザインディレクター つくし文具店店主 萩原 修 氏 1961年生まれ。武蔵野美術大学卒業。大日本印刷、リビングデザインセンターOZONEを経て独立。「中央線デザインネットワーク」「国立本店」「西荻紙店」「てぬコレ」「コド・モノ・コト」「かみの工作所」などのプロジェクトを推進。著書に「9坪の家」「デザインスタンス」などがある。2005年に実家を継ぎ「つくし文具店」店主になる。	「デザイナーは何を考え、どんな仕事をしているのか」 デザイナー 三星 安澄 氏 1980年東京生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。在学中より野老朝雄に師事。卒業と同時に独立し、2008年、MITSUBOSHI DESIGN設立。ロゴのデザインからエディトリアル、パッケージ、サインデザイン、かみめがねなど、グラフィックを通じてデザイン活動を行う。かみの工作所ディレクター。
------	---	--	--

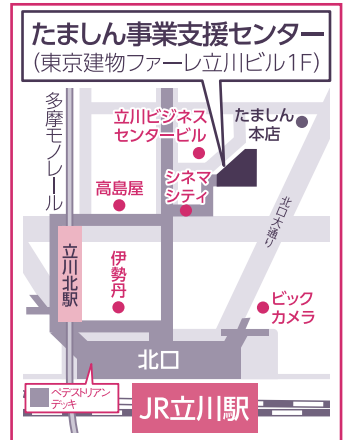
日時 平成24年**10月15日(月)** 午後6時~午後8時

会場 たましん事業支援センター[たましんWinセンター]
(立川市曙町2-8-18 東京建物ファール立川ビル1F)

参加費 無料

定員 50名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

主催 **多摩信用金庫**
共催 **福永紙工株式会社**
つくし文具店
協力 **伊勢丹立川店**



※駐車場の用意はございませんので、お車のご来場はご遠慮ください。

セミナー当日、創業50年の福永紙工が展示販売をおこなっています。あわせてご覧ください。

展示販売	紙を加工する工場直売店 かみの工作所 テラダモケイ	会期 2012年10月10日(水)~16日(火) 午前10時~午後8時
	立川の小さな工場から直売するユニークな紙工品を、その背景や使い方を実演販売などで立体的に表現。	会場 伊勢丹立川店 2階ギャラリースクエア

お問合せ・お申込み 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、事務局まで **FAX** にてお申込みください。
ホームページからお申込みいただけます! <http://www.bob-net.jp>

たましん法人総合サービスBOB事務局 TEL:042-389-1132 FAX:042-389-1138

貴社名	BOB会員・創業会員番号 (会員のみ記入)					
お取引店舗名	【 <input type="checkbox"/> BOB会員 / <input type="checkbox"/> 創業会員 / <input type="checkbox"/> 非会員】 (チェックをお付けください)					
住所	〒 _____ 店 ※必ずご記入ください					
TEL	役職・ご担当者名					
参加者	氏名	役職	年齢	氏名	役職	年齢
※記入欄が足りない場合は、本紙をコピーしてお使いください。			才			才
			才			才

※ご記入いただいた個人情報は、多摩信用金庫の業務及びサービスに対して使用し、それ以外の目的で使用することはありません。